

様式第6号 (第5条関係)

政務活動費実績報告書

平成31年3月29日

久慈市議会議長 中平浩志様

会派名 日本共産党久慈市議団

代表者名 小野寺 勝也



政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
実施期間	平成31年3月26日				
実施場所	久慈市内				
参加者名	—				
実績額	29,526円				
内 容	<p>活動状況を市民に周知するための広報紙を作成し、新聞折込みで市内の各世帯に配布した。</p> <p>【内訳】</p> <p>用紙代等 10,702円</p> <p>新聞折込み代 18,824円</p>				

領 収 証

日本共産党久慈市議団

様 No. \_\_\_\_\_

★ 10,702-

但 マスタ、インク、用紙、印刷代

2019年 3月 20日 上記正に領収いたしました (70A) 127448

内 訳

税抜金額
消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〒028-0024 久慈市栄町第37地割120-23

日本共産党久慈地区委員会

TEL 0194(52)1742  
FAX 0194(52)1742



請 求 書 2019年 3月 20日 No. \_\_\_\_\_

〒028-0024 久慈市栄町第37地割120-23

日本共産党久慈市議団様 日本共産党久慈地区委員会

下記のとおり御請求申し上げます

TEL 0194(52)1742  
FAX 0194(52)1742



税込合計金額		税率	消費税額等		
10702		%			
月日	品 名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
	1 インク代			4648-	
	2 マスタ代			70-	
	3 用紙代			5984-	
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
合 計				10702-	

コクヨ ウ-322

領収証

日本共産党久慈市議団様

No. \_\_\_\_\_

金額				2	3	0	7	8	-
----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

収 入  
印 紙

内 訳  
現金 /  
小切手 /  
手形 /  
消費税額等( %)

但 4万円折込手数料21  
平成31年 3月23日 上記正に領収いたしました

岩手県久慈市湊町15-34-2  
佐々木新聞店  
佐々木英樹  
TEL(0194)53-2895



コクヨ ウケ-390

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

日本共産党久慈市議団様

31年 3月24日

★ 972円也

但 432

上記正に領収いたしました

内 訳  
税抜金額  
消費税額等( %)

久慈市宇部町5-40-1  
TEL 0194-66-2128

宇部新聞店  
宇部辰善



領収証

81年3月27日

No.

日本共産党総務委員会様

下記のとおり領収申し上げます

岩手県久慈市十八日町二丁目15番地  
有限会社北桜堂新社  
代表取締役 中野 静児  
TEL 02-11114  
FAX 03-1024



税込合計金額 ¥14774

税率 8%

消費税額等 1094

月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
3/26	1 広告折込代	4560	3	13680	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	合計			13680	

高すぎる国保税の軽減策を提起

「おのでもら勝也議員 一般質問で」

久慈市議会2月定例会議は3月5・6の両日、一般質問が行われました。日本共産党のおのでもら勝也議員は5日の2番目に登壇し、次のように質問しました。城内仲悦議員が関連質問を行いました。

均等割(人数割)と  
平等割(世帯割)の  
廃止・軽減を

高すぎる国保税は市民にとって

も保険者にとっても深刻な問題に  
なっている。

協会けんぽと比較し、年間の負  
担額はそれぞれいらいらになるのか

と質問しました。

市長は「夫婦と子ども2人の4  
人世帯で夫の給与収入が300万

円の場合、介護保険に該当しない  
円の場合、介護保険は協会けんぽが

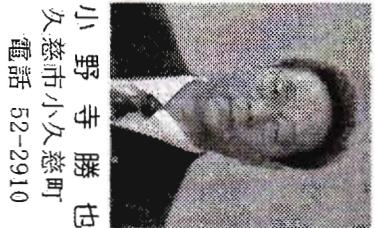
17万7996円、国保が25万8000  
円、国保が23万8000円、介護保

険に該当する場合は協会けんぽが  
5倍も高いことが明らかになりま

した。

国保税が高いのは、協会けんぽ  
など他の医療保険にはない均等割

(人数割)・平等割(世帯割)が  
主な要因となっております。これは全



勝也 小野寺  
久慈市小久慈町  
電話 52-2910



仲悦 内寺里  
久慈市  
電話 52-2892

県立久慈病院の  
医師・看護師確保

県立久慈病院の医師・看護師確保

保について、医師数をみると、研

修医を含め平成25年度の48人を上

人に、22の診療科のうち7つの診療

科で医師不在という状況にある。

今こそ、県下にあまねく医療の均

てん、という創業の精神を發揮す

るべきだが、現在の経営計画では

どのように改善が図られるのかと

質しました。

市長は「医師・看護師の増員を

求める市町村の意見を受けて配置

計画が決定されたものと県医療局

から聞いている。県立久慈病院へ

の配置がどのようになるかはわかり

と答弁。

即戦力なる医師確保と若手医科

大学等からの医師派遣にさらに取

り組むべきと質したのに対し、市

国民健康保険と協会けんぽの  
保険料算定比較表

(被保険者負担分の比較)

市長は「子育て世帯の経済的負

担を軽減し、子育て環境の充実に

図るうえで効果があると認識して

いるが、実施した場合、減免によ

る歳入不足が新たな課題となるこ

とから、国に対して強く要望して

いく」と答弁しました。

# 大成橋丁字路に信号機を

〜城内仲悦議員質す〜

## 森林の再生も

見据えて

再生可能エネルギーの普及促進問題です。2000キロワット未満の小規模発電の主流になりつつある木質バイオ発電は、エネルギー効率だけでなく30〜35%と高いうえ熱電供給方式でも利用すれば60%以上に、1キロワット時当り40円の買い取り価格で収益性が得られます。宮城県気仙沼市では、間伐材を相場の2倍の1トン当り6000円で買い取り、林家にも喜ばれています。森林の再生、地域循環型経済の構築に向け、小規模木質バイオ発電・熱利用を推進すべきと質しました。

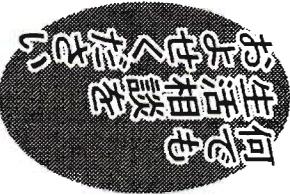
市長は「新山根温泉へつひんの湯へのチップボイラーを設置し、本格稼働に向け調整中であり、引き続きチップボイラーの効率稼働とチップの安定供給への支援を行うとともに、導入効果を検証しながら普及に努めていく」と答弁。大規模発電施設の建設では環境保全と地域住民との合意形成が大事だ。県内でも大規模発電事業者とのトラブルが報道されている。時期を失することなく条例等の整

# 発行 日本共産党久慈市議団

2019年3月25日



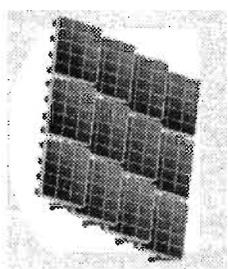
内 仲 悦  
久慈市寺里  
電話 52-2892



小 野 寺 勝 也  
久慈市小久慈町  
電話 52-2910

備を図るべきと質しました。

市長は「環境省では今年1月17日、4メガワット以上の太陽光発電施設はすべて環境影響評価法にちとづく環境アセスメントを行う方向性を示したところであり、今後、法令にもとづき環境保全と地域住民との合意形成が図られる」とうたえ、現時点の条例等の整備は考えていない」と答弁。



## 地元食材の

優先的使用

地産地消推進条例の趣旨をふまへ農林水産物を市内の学校や病院・福祉施設などの推進を図るべきと質しました。

市長は「学校給食での地元食材の優先的利用と地産地消の拡大に取り組んでいるが、多くの病院や福祉施設で地元食材が優先的に使用されるよう、生産者や事業者など関係者と連携を図りながら促進策を検討していく」と答弁し、

## 「産業振興会議」の設置を

中小企業振興条例の制定をふまえ、業者・市民・行政による「産業振興会議」を設置すべきと質しました。

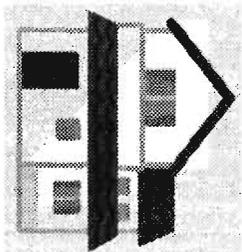
市長は「関係機関・団体などとの意見交換の場を設けるなど体制の整備に努め取り組んでおり、検討課題としてい」とのべました。

## 「空き家・空き室」を活用して

住宅サービスネットワーク法は、

増加する空き家

や空き室を活用して、高齢者や所得の低い人など住まいの確保に苦しみお人々の賃貸住宅の提供を促すもので、国や自治体からの補助制度もあります。この法を活用して、空き家対策、賃貸住宅の整備を促すべきと質しました。



## 大成橋丁字路

交差点に信号機

市長は「賃貸住宅の需要把握に努めるとともに、本制度の活用も含め効率的な住宅確保のあり方について総合的に検討していく」と答えました。

大成橋丁字路交差点への信号機の設置については、これまで数々取り上げてきたが、設置の見直しを質しました。

市長は「雪水期の路面凍結対策など対策が必要と指摘されており、平成31年度内の設置に向け取り組んでいく」とのべました。

## 就学旅行費を実施前に支給するよつに

就学援助の就学旅行費を実施前に支給するよつ求めてきたが、検討結果はどうかと質しました。

教育長は「就学旅行費は旅行代金の実費を支給するもので、複数年にわたり計画的に積み立てを行っている学校も多い。旅行代金は、行程の変更やキャンセルの状況等により変更となる場合があり、実施前

要となることから、旅行実施後速やかに支給するよつにしていく」とのべました。

